



三鷹市市民協働センター

ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

第16回 みたか市民活動・NPOフォーラム

2017 **みたか わの縁日** 参加団体募集

「みたか わの縁日」は、様々な活動をおこなっているNPO・市民活動団体がお互いの活動を知り、交流を深め、仲間づくりや新たな協働をはぐくむ場です。そして、「こんなことをしてみたい」という思いをみんなで応援する場です。みんなと一緒に作り上げる「みたか わの縁日」にぜひ参加してみませんか。



開催要項	開催日	2017年10月28日(土)・29日(日)
	会場	三鷹市市民協働センター (三鷹市下連雀4-17-23)
	参加費	無料
	主催	NPO法人みたか市民協働ネットワーク
	企画・運営	「みたか わの縁日」実行委員会
	協力	三鷹市

スケジュール	「みたか わの縁日」は、参加団体全員で実行委員会をつくり、企画・運営を行いますので、以下の実行委員会には必ずご参加をお願いします。 ※参加できない場合は、代理出席か事務局へのご連絡を必ずおこなってください。	
	第1回実行委員会	5月28日(日) 午前10時から
	第2回実行委員会	7月初旬
	第3回実行委員会	9月初旬
	第4回実行委員会	10月中旬
※第2回目以降の日時は第1回実行委員会にて決定します。 会場は市民協働センターです。		

申込方法	右ページ「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAXまたはメールで市民協働センターへてにご送付いただくか、直接、窓口にご持参ください。
------	---

申込締切	一次締切	5月28日(日) (=第1回実行委員会開催日) ★企画の提案からの参加
	二次締切	8月31日(木) ★実施する企画への参加 (配布冊子内ページでの団体紹介、展示等 ※詳細は実行委員会にて決定します)

お問い合わせ	三鷹市市民協働センター (三鷹市下連雀4-17-23)	
	電話	0422-46-0048
	FAX	0422-46-0148
	メール	kyoudou@collabo-mitaka.jp

～参加にあたってのお願い～
 ・開催の目的・趣旨をご理解の上、ご参加ください。
 ・署名、カンパ等の活動はできませんので
 ご承知おきください。
 ・必ず、実行委員会へのご出席をお願いいたします。



開催します

好きな
コト

できる
コト

やりたい
コト

×

社会に
いいコト

三鷹

をデザインする

まち活

塾

私たちのまちは、一人ひとりの生き方、暮らし方でつくられています。

ですから、一人ひとりの「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」をまちにつなげていけば、まちはもっとステキになるでしょう。

この講座は、自分の想いを実現しながら、まちに豊かさや幸せを生み出すアクションを応援するためのものです。

まちに一步踏み出すと、そこではきっと、助け合い励まし合える仲間とのつながりや誰かの役に立つことの喜び、まちに新しい価値を生み出すワクワク感…など、新たな自分の可能性とも出会えるはずです。

この講座で、あなたもまちへの一步を踏み出しませんか？！

【日程】 2017 6/3、6/10、6/24、7/1、9/2、9/16、10/14
(いずれも土曜日 7月～8月中の体験活動を含む全8回)

【時間】 13:00 - 18:00

【定員】 30人 (先着制)

【受講料】 全回通し受講 一般 ¥4,000 / 学生 ¥2,000 ※一度納入された受講料は返金できません。

【会場】 三鷹ネットワーク大学ほか

【主催】 NPO法人 みたか市民協働ネットワーク、NPO法人 三鷹ネットワーク大学推進機構

【お申し込み】 三鷹ネットワーク大学 (三鷹ネットワーク大学で初めて受講される場合は、受講者登録の手続きが必要となります。)

【お問い合わせ】

◆三鷹ネットワーク大学 (休館日：月曜)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階
TEL 0422-40-0313 FAX 0422-40-0314
<http://www.mitaka-univ.org/>

◆三鷹市市民協働センター (休館日：火曜)
〒181-0013 三鷹市下連雀4-17-23
TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148
<http://www.collabo-mitaka.jp/>

6/3^土

第1回 まちを知る

- ①まちにかかわるイノベーター人材とは 講師：坂倉 杏介 (東京都市大学 准教授)
- ②みたかって、どんなまち？ 三鷹市生活環境部コミュニティ創生課

★坂倉 杏介 (さかくら きょうすけ) 東京都市大学都市生活学部 准教授 / 三田の家LLP代表 / 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任講師

1972年生まれ。研究領域は、「地域コミュニティの形成過程の研究とその手法開発」、「協働プラットフォームとしての"地域の居場所"」、「都心部のまちづくりと大学地域連携」、「ケアをめぐるコミュニティとアート」など。研究のほか、港区と協働で「芝の家」(地域をつなぐ！交流の場づくりプロジェクトの拠点)の運営など、各地でコミュニティデザインの実践も手がけている。人と人とのつながりから新しい社会を創発することを目的にコミュニティデザインラボを開設し、コミュニティを生み出していくためのプロセスと手法を研究するとともに、これからの地域や企業に求められるコミュニティマネジメントの人材の育成を目指している。



6/10^土

第2回 ①未来の仲間を見つける ②場づくりの基本

講師：長田 英史 (NPO法人れんげ舎 代表理事)

★長田 英史 (おさだ てるちか) NPO法人れんげ舎 代表理事 / 合同会社ファロールモ 代表

1972年、神奈川県茅ヶ崎市生まれ。和光大学経済学部経営学科卒業。1990年、「子どもの居場所・あそび場づくり」の市民活動に学生ボランティアとして参加し、卒業後は就職せず、それを仕事にする。いまも子どもたちにかかわる「場」を守りながら、長年の経験を活かして、他団体へのコンサルティング、講演、執筆などを精力的にこなしている。

1996年に任意団体としてれんげ舎を設立、2003年にNPO法人化。2003年、地域の人との接点と財政基盤強化のため、カフェ「金魚玉珈琲」を出店。2010年より、自分たちの活動経験のなかで、他の個人や団体でも活用できる要素を「場づくり」という観点からコンテンツ化し、「場づくり支援事業」を本格化。いわゆる中間支援組織ではなく、自らも現場で活動する「プレイヤー」として、「場づくり」の哲学とノウハウを共有し続けている。著書に『場づくりの教科書』(芸術新聞社)、無料メルマガ『場づくりのチカラ』<http://bazukuri.jp>を配信中。



6/24^土

第3回 ファシリテーターになろう！

講師：広石 拓司(株式会社エンパブリック 代表取締役)

★広石 拓司 (ひろいし たくじ) 株式会社エンパブリック 代表取締役

1968年生まれ、大阪市出身。東京大学大学院薬学系修士課程修了。シンクタンク、NPO法人ETICを経て、2008年株式会社エンパブリックを創業。「思いのある誰もが動き出せ、新しい仕事を生み出せる社会」を目指し、地域・組織の人たちが知恵と力を持ち寄り場づくり、仕事づくりに取り組むためのツール、プログラムを提供している。自社の根津スタジオ、文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム、すぎなみ地域大学、企業のコミュニティ力向上プログラムなどにおいて、年200本のワークショップを実施。書籍『共に考える講座のつくり方』、日経Bizアカデミー連載「ソーシャルビジネスが拓く新しい働き方と市場」など執筆多数。慶應義塾大学総合政策学部、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科などの非常勤講師も務める。



7/1^土

第4回 まちの活動を知る

三鷹は市民活動がとても盛んなまちです。「子育て」「少子高齢社会」「つながりづくり」「都市農業」「観光」…etc. テーマも実にさまざまです。この回では、まじめに、楽しく活動しているたくさんの団体・個人のみなさんが集まります。ステキな「まち活」実践者と出会ってください。

7月～8月

第5回 まちを体験する

第4回で紹介した実際の活動に参加し、まちの現場を体験します。

9/2^土

第6回 まちとのかかわり方を見つける

★竹内 千寿恵 (たけうち ちずえ) NPO法人Mystyle@ 代表理事/広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会 幹事/嘉悦大学 非常勤講師

商店街生まれの商店街育ち。大学卒業後、教育出版会社で編集に従事。結婚後、1～2年おきに8回の転勤生活。その間の出産、子育ておよび両親の遠距離介護を通じて、地域のサポートの重要性を実感。その体験がベースとなり、2006年11月、コミュニティビジネス活性化を目指しNPO法人を設立。「暮らすまちで、仕事をつくる」をテーマに、一橋学園駅の学園坂商店街を拠点として創業支援を行っている。2013年には「まちの働(ハタラ)きかたをつくるラボ(実験室)」としての「ハタラボ」を立ち上げ、2016年には、「まなぶ・ためす・つながる」をテーマとした、こだら coworkingスペース「すだち」をオープンさせ、女性の仕事へのチャレンジを応援している。



★松井 孝憲 (まつい たかのり) NPO法人二枚目の名刺 常務理事

一橋大学法学部卒業、早稲田大学大学院政治学研究科修了後、国内大手商社系コンサルティングファームおよびCSR/サステナビリティ特化のコンサルティングファームで、新規事業立案・人事制度改革・サプライチェーンリスク管理等に従事した後、株式会社RITを創業、取締役に就任。企業-NPOのコラボレーションを通じた人材育成や新規事業開発を手がける。並行して、2011年よりNPO法人二枚目の名刺の理事(2013年より事務局長兼任)として他のNPOサポートの運営や、社会人-NPOのマッチングイベント「Common Room」の運営を行う。「自分を変える、社会を変える、笑顔になる。」をテーマに、様々な立場・背景の人々が、2枚目の名刺を持ってそれぞれのやり方で新しいアクションを起こしていくための仕組みづくりに取り組んでいる。



9/16^土

第7回 まちに飛び出すプランづくり

まちを知り、仲間を見つけ、活動を体験した後は、いよいよ自分の「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」をまちで実現させるためのプランづくりです。思わず参加したくなる活動やユニークで楽しいアイデアを出して、まちに飛び出す準備をしましょう。

10/14^土

第8回 最終報告会&クロージングパーティー

最終回は、受講生による「まち活」プレゼン。市民活動の先輩やともにまちに一步踏み出す仲間たちと、未来の希望について語り合しましょう。全8回中6回以上出席した方には修了証も授与されます。

※時間:午前10:30～正午

おやこでよって

チョコとあっぷる♪む



(先着順)

	月日	テーマ・内容	参加費	担当	定員
①	5月8日(月)	もっと知りたい!みたかの幼稚園 ～「みたか幼稚園ガイド」製作裏話もきけます～	1,000円 (みたか幼稚園ガイド 付き)	NPO法人子育てコンビニ	10組
②	5月11日(木)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 (さらし付き)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)	6組
③	5月15日(月)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ～赤ちゃんとお手てでコミュニケーション～	1,500円 (ご夫婦参加でも同額)	Mama & Baby	8組
④	5月18日(木)	ママの手仕事 ～鈴の入った羊毛ボールを作ろう!～	1,800円 (材料費込)	NPO法人子育てコンビニ	8組
⑤	5月22日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) ～ママの為のヨガで骨盤整えリラックス～	1,500円	花莉屋	8組
⑥	5月25日(木)	いつでもどこでもベビマ&足形バッグ制作 ～ママと赤ちゃんのふれあいをサポート～	2,000円 (材料費込)	きらきらバース	5組
⑦	5月27日(土)	スリングなど抱っこひもの安全な使い方・選び方 ～赤ちゃんにやさしい抱っこを考えよう～	1,500円 (ご夫婦参加時2,000円)	はっぴいまむず	4組
⑧	5月29日(月)	みんな一緒に「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,800円(ご夫婦参加でも同額、オイル・シート代込)	Mama & Baby	8組

【対象】 おおむね0～3歳のお子さんを持つ親子
及び妊娠中のお母さん
(講座ごとに異なりますので、ご確認ください。)

【会場・申込み・問合せ】 三鷹市市民協働センター
※お持ち物など詳しい内容のお問い合わせ・
お申込みは当センターへ

☆全回、保育はありません。
☆お車でのご来場はご遠慮ください。
☆キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
☆お菓子とお茶をご用意しています。
☆ご夫婦参加の場合は申し込み時に必ずお申し出ください。

事務局長着任の挨拶



二浦 孝彦 事務局長

この度、4月1日付けでNPO法人みたか市民協働ネットワーク(市民協働センター)に着任しました、二浦 孝彦(にうら たかひこ)と申します。

私はこれまで、スポーツ、健康づくり、コミュニティ、地域ケアネットワーク、見守りネットワークなど市民の皆様と一緒に汗を流して、協働の取り組みを実践してまいりました。

市民協働センターは、おかげさまで開設以来14年目を迎え、市民活動を応援する拠点施設として定着しています。これからも、「つなぐ(collaboration)」「ささえる(support)」「つむぎだす(co-creation)」という3つの機能を発揮して、子どもから高齢者まで誰もが元気に明るく暮らせるように、「市民参加と民学産公の協働によるまちづくり」に、事務局スタッフ一同取り組んでまいります。引き続き、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただきます。組織単位でご連絡いただければお届けいたします。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

Editor's note.

編集後記: 4月も桜の花びらとともにあつと言う間に過ぎ去り、新緑のGW突入です。近年の外国人観光客の増加も加わって、観光地の混雑たるや来日した外国人もびっぴりでしょうね。この時期に来日した方はちょっと気の毒です。ただ私はそんな混雑とは関係なく、このGWは家で断舍利修行に励みます。現在、ゴミ屋敷の予備軍と思われるほどの非常事態ですが、連休明けは、行楽に出かけた人々に負けないくらいすがすがしい気持ちになっていることでしょう。多分。幸い今年は、観光にも、断舍利にも最適な天候に恵まれそうです。

◆ニュースレター配布場所◆

るま・ばぐーず、グラナダ、三鷹モダンタイムス、美容室TBK三鷹店、TOKYOたまものスイーツ、ハローワーク三鷹、NPO法人子ども生活・ゆめこぼ、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

発行日:平成29年5月1日

発行:三鷹市市民協働センター

(指定管理者:特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

メール:kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間:9:00am-9:30pm 受付時間:9:00am-9:00pm

休館日:火曜日(祝祭日は開館し、直後の平日を休館とします。)